

スポーツ政策調査研究  
(ガバナンスに関する調査研究)

調査研究成果報告書

平成 24 年 3 月

W I P ジャパン株式会社



スポーツ政策調査研究（ガバナンスに関する調査研究）  
調査研究の概要

1. 調査研究の目的および背景

本報告書は、2010年8月策定の「スポーツ立国戦略」における5つの重点項目の4番目に掲げられた「スポーツ界における透明性や公正・公平性の向上」を図るにあたり、諸外国において実施されている「スポーツ団体のガバナンス強化」に関する仕組みや取組状況について調査分析を行い、今後の施策立案に資することを目的としている。

2. 調査対象国の選定と調査内容の設計

本調査研究において「スポーツ団体のガバナンスの強化」に関する調査対象国5か国を選定するにあたっては、スポーツを所管する行政機関が「スポーツ団体のガバナンスの強化」のために何らかの規制・仕組みを確実に講じている国を抽出する作業を行い、対象国として、米国、英国、オーストラリア、カナダ、インドの5か国が相応しいと判断した。

これら5か国では例外なく、わが国の国内競技連盟（NF）に相当するスポーツ団体が行政機関によって認定されている。各国において国内競技連盟に相当する団体の頭字語は、米国および英国ではNGB、オーストラリアおよびカナダはNSO、インドではNSF、と異なることから、これらを「競技統括団体」と表記することでわが国のものと区別し、報告書上の表現の統一を図ることとした。

本調査研究では5か国におけるスポーツ団体の監督体制について整理したうえで、競技統括団体の認定スキームに着目し、認定の要件のうえで団体のガバナンス強化がどのように図られているか、という共通の観点から調査を行い、認定要件に関係する・しないにかかわらず、ガバナンス強化のためのガイドライン等が設けられている国に関しては、その内容を詳細に紹介している。

また、仕様書にある「スポーツ以外の非営利団体におけるガバナンス強化に関する仕組み等」の調査については2件以上を採り上げることが要求されていたため、米国と英国の例を取り上げることとした。この調査は、米英両国における非営利団体の位置づけと、ガバナンス強化を図る仕組みとして要求されている点にポイントを絞って情報を整理することで、「スポーツ団体のガバナンス強化」の諸外国調査とは異なった観点からの参考に資する情報を見いだすためのものである。

3. 研究会の実施

本調査研究の実施にあたっては、シニアプロジェクトマネージャーが調査分析および報告書執筆・編集の責任を負い、国内外スタッフが分担して文献調査およびヒアリング調査

ならびに文献翻訳作業を行った。

また、成果物の精度をより高めるために外部の専門家を交えた研究会を設置し、2011年9月5日、2011年12月21日、2012年3月19日の3回にわたって、文部科学省担当官同席の下に研究会を実施した。研究会に協力頂いた外部の専門家は、以下の5名である。

- ・磯岡錦司 特例社団法人少年軟式野球国際交流協会 中学部委員長
- ・原田宗彦 早稲田大学スポーツ科学学術院教授
- ・水戸重之 弁護士 TMI 総合法律事務所パートナー
- ・根本真吾 徳山大学経済学部スポーツマネジメントコース特任教授
- ・長井祐介 アスリートブランドジャパン株式会社執行役員

研究会では、調査研究状況の進捗報告、報告書案の内容・構成に関する意見交換が活発に行われ、報告書記載内容の取りまとめにあたって大きな成果をあげることができた。

また、原田宗彦先生、水戸重之先生の2名には、最終報告書の監修の労をとって頂いた。

本報告書の完成に至るまで協力頂いた研究会メンバーの各位、および本調査全般にわたって指導頂いた文部科学省スポーツ政策企画室の担当官に、心から御礼を申し上げます。

2012年3月

執筆編集責任者

WIP ジャパン株式会社 シニアプロジェクトマネージャー

高瀬富康

## 【総目次】

第1章 米国 .....	3
1. スポーツ団体の監督体制 .....	3
(1) スポーツを所管する行政機関 .....	3
(2) 競技統括団体 .....	7
(3) 競技統括団体に対する政府の支援 .....	8
2. 競技統括団体の認定スキームとガバナンス強化の仕組み .....	12
(1) 概要 .....	12
(2) 仕組みの詳細 .....	13
(3) 仕組みの効果 .....	23
3. 参考文献 .....	27
第2章 英国 .....	31
1. スポーツ団体の監督体制 .....	31
(1) スポーツを所管する行政機関 .....	31
(2) 競技統括団体 .....	36
(3) 競技統括団体に対する政府の支援 .....	39
2. 競技統括団体の認定スキームとガバナンス強化の仕組み .....	42
(1) 概要 .....	42
(2) 仕組みの詳細 .....	43
(3) 仕組みの効果 .....	72
3. 参考文献 .....	73
第3章 オーストラリア .....	77
1. スポーツ団体の監督体制 .....	77
(1) スポーツを所管する行政機関 .....	77
(2) 競技統括団体 .....	79
(3) 競技統括団体に対する政府の支援 .....	82
2. 競技統括団体の認定スキームとガバナンス強化の仕組み .....	88
(1) 概要 .....	88
(2) 仕組みの詳細 .....	89
(3) 仕組みの効果 .....	104
3. 参考文献 .....	106
第4章 カナダ .....	109
1. スポーツ団体の監督体制 .....	109
(1) スポーツを所管する行政機関 .....	109
(2) 競技統括団体 .....	111
(3) 競技統括団体に対する政府の支援 .....	112
2. 競技統括団体の認定スキームとガバナンス強化の仕組み .....	116
(1) 概要 .....	116
(2) 仕組みの詳細 .....	117
(3) 仕組みの効果 .....	132

3. 参考文献 .....	134
第5章 インド .....	137
1. スポーツ団体の監督体制 .....	137
(1) スポーツを所管する行政機関 .....	137
(2) 競技統括団体 .....	142
(3) 競技統括団体に対する政府の支援 .....	143
2. 競技統括団体の認定スキームとガバナンス強化の仕組み .....	146
(1) 概要 .....	146
(2) 仕組みの詳細 .....	147
(3) 仕組みの効果 .....	164
3. 参考文献 .....	165
第6章 非営利団体におけるガバナンス強化の仕組み .....	169
1. わが国における非営利団体のガバナンス強化 .....	169
(1) わが国における非営利団体の概念 .....	169
(2) わが国の新たな公益法人制度における法人のガバナンス強化の仕組み .....	172
2. 米国の非営利団体におけるガバナンス強化 .....	173
(1) 米国における非営利団体の概念 .....	173
(2) 米国における非営利団体のガバナンス強化の仕組み .....	177
3. 英国の非営利団体におけるガバナンス強化 .....	181
(1) 英国における非営利団体の概念 .....	181
(2) 英国における非営利団体のガバナンス強化の仕組み .....	186
4. 米英における非営利団体のガバナンス強化の仕組みから学ぶこと .....	194
5. 参考文献 .....	196
【補録】研究会メンバーの寄稿記事 .....	197